



夏の交通事故防止



夏は日照時間が長くなり、気温も高くなるため、暑さによって集中力や注意力、判断力が低下し、周囲の危険を見落としてしまう可能性があります。一人一人が事故にあわない、事故を起こさないように注意しましょう。

計画

天候や道路環境を考慮し、無理のない、ゆとりのある運転計画をたてましょう。



疲れを感じる前に早めに休憩をとり、体操するなどして体を動かしましょう。

休憩



睡眠不足や体調の悪いときは、無理せず、運転を控えましょう。

体調管理



車内でも熱中症になる危険があります。こまめな水分補給や適切なエアコンの使用を心掛けましょう。

熱中症対策



令和7年夏の交通安全県民運動

令和7年7月11日(金)～7月20日(日)

運動の重点

- こどもと高齢者の交通事故防止 (北陸三県統一重点)
- 自転車の安全利用の推進 (ヘルメットの着用と自転車保険への加入等)
- 飲酒・妨害・ながら運転等の根絶と運転マナーの向上



X(旧Twitter)を運用しています。フォローお願いします!【石川県警察交通安全情報@IP_koutuu_anzen】

【いぬわし君の交通安全Journal】

◇ 毎月1日、15日(土・日・祝の場合、翌平日)に配信します。

◇ 県警のウェブサイトにも掲載しています。www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/

